

平成 28 年度退職教員の紹介

部 局 名	大学院工学系研究科・工学部	
氏 名	荒川 忠一	
職 名	教授	
本学在職期間	昭和 55 年 4 月～平成 29 年 3 月	
所 属	機械工学専攻 機械工学汎論講座	
専 門 分 野	流体工学、風力発電、シミュレーション学、メディア芸術	
略 歴	<p>昭和 49 年 3 月 本学工学部機械工学科 卒業</p> <p>昭和 55 年 3 月 本学大学院機械工学専攻博士課程修了、工学博士</p> <p>昭和 55 年 4 月 本学工学部船用機械工学科 講師</p> <p>昭和 56 年 4 月 本学工学部船用機械工学科 助教授</p> <p>昭和 60 年 4 月 ドイツ・カールスルーエ大学 客員研究員（昭和 61 年 8 月まで）</p> <p>平成 8 年 2 月 本学大学院工学系研究科機械情報工学専攻 教授</p> <p>平成 11 年 4 月 本学大学院工学系研究科機械工学専攻 教授</p> <p>平成 12 年 4 月 本学大学院情報学環 教授</p> <p>平成 13 年 4 月 総長補佐（平成 14 年 3 月まで）</p> <p>平成 17 年 4 月 本学大学院工学系研究科機械工学専攻 教授</p> <p>平成 27 年 11 月 クロスアポイントメントにより名古屋大学教授を併任</p> <p>平成 29 年 3 月 定年により退職</p>	
研 究 内 容 論 文 等	<p>荒川忠一, 『数値流体工学』, 東京大学出版会, (1994).</p> <p>Chuichi Arakawa, Oliver Fleig, Makoto Iida and Masakazu Shimooka, “Numerical Approach for Noise Reduction of Wind Turbine Blade Tip with Earth Simulator”, <i>Journal of the Earth Simulator</i>, Vol.2, (2005), pp.11-33.</p>	